

校長室より

R6.7.19

今日は、特別な学校行事がありました。かねてからボランティア部や吹奏楽部が活動と共にさせていただいた認定 NPO 法人 AIMEC の方々のご尽力により、ボツワナ共和国の大使と一等書記官、書記官の方々が本校を訪問してくださいました。



ボツワナ共和国と日本の国旗



着物もボツワナのカラーでお出迎え



中央の方がホツィレエネ・モラケ大使、左から二番目の方がカコロロ・レグワイラー一等書記官、一番左側の方がハカリ・アキコ書記官。

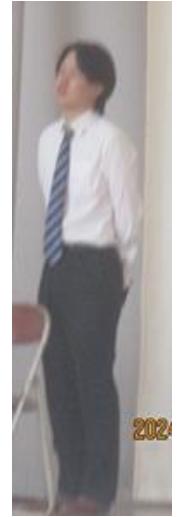
拍手とともにに入場され、吹奏楽部のボツワナ国歌の演奏で歓迎しました。



ボツワナ大使



AIMEC 岩井理事長



佐々木さん

今回、大使がご来校になったのは、ボランティア活動を行った大井高校と小田原支援学校大井分教室の生徒たちに感謝状を手渡しされるためでした。その中で、ボツワナのお話をされました。人口は300万人ほど、国家予算の1番は教育にあてるというお話をでした。それでも楽器や柔道着など必要とされる人達にまだまだ行き届かず、AIMECを中心とするボランティア活動に支えられているということでした。



岩井理事長からもボツワナは地下資源の豊富な、アフリカの中でも豊かな国であるということ、もっと素晴らしいのは、ボツワナは民族同士の内戦のない国であるというお話を伺いました。

世界平和と国際貢献について考える素晴らしい日になりました。

非常にフレンドリーで穏やかな時間を共有しました。最後に全員で記念撮影。



感謝状を頂いた生徒との記念撮影に応じていただきました。



大使たちは大井町役場を表敬訪問された後、同じく AIMEC の活動に参加している函嶺百合学園に向かわれました。

ボツワナ大使に頂いたお土産です。

